

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 喜楽

作成日 : 平成 27 年 2 月 7 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昼夜を想定した年2回以上の訓練の実施が望まれる。備蓄の整備や非常災害時に地域住民の協力が得られる体制の構築が望まれる。	非常時に安全でスムーズに入居者、職員が避難できるよう地域住民を交えた自主訓練が行える。	1. 年2回以上の法定訓練の継続 2. 近隣住人へパンフレット等での参加呼びかけ 3. 全職員が防災設備の取り扱いを理解できるよう定期的に訓練の実施	12ヶ月
2	2	地域密着型サービスの事業所として、事業所が地域の一員として日常的に地域住民と交流していくことが望まれる。	自治会の行事に参加し交流が行えるようになる。	1. 自治会の行事を毎月チェックし、参加の可能な行事に参加していく。 2. 参加を積み重ねて自治会、地域の方々との交流を深めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。